YCだより

YC(読売新聞販売店)より耳寄りな情報をお届けします。
県内のスポーツ情報も随時掲載致します。

デザインリニューアル
東京ドーム周辺の自動販売機など限られた場所でしか販売されていない
「ちょっとプレミアム」な缶コーヒーをご賞味あれ!!

※画像はイメージです。

ジャイアンツカフェは読売巨人軍公認の飲料です

申込番号 939053
ジャイアンツカフェ ブラック・無糖
●容量:185g(1缶)●原材料名:コーヒー(国内製造)●日本製
賞味期限：2026年4月5日

申込番号 939054
ジャイアンツカフェ 微糖
●容量:190g(1缶)●原材料名:コーヒー(国内製造)、砂糖、濃縮乳、全粉乳、デキストリン／乳化剤、甘味料(アセスルファムK)●日本製
賞味期限：2026年4月5日

各1ケース30本入り 4,200円(税込)
＋ 送料770円(税込)
※ご注文数が1ケース未満でも1ケース分の送料がかかります。

代引き手数料 込み 宅配便
■ご注文・お問い合わせは通話無料のフリーダイヤルで
0120-130-170
AM9:00～PM8:00(土・日・祝日もお受けします)
企画番号 6003 ※ご注文の際は企画番号・申込番号をオペレーターにお申し付けください。
受付締切 2025年7月24日(木) 商品配送 8月上旬
支払方法 ①商品お届けの際に代金と引き換え(代引手数料無料)
②クレジットカード(翌月一括払い、リボ払い、分割払い)
※ご本人名義に限ります。※一部、提携カードで受け入れできないものもございます。

お客様のご都合による返品はお受けできませんので予めご了承ください。但し、商品の汚損・破損などについては、商品到着後、直ちにご連絡ください。返送料当社負担で新しい商品とお取り替えいたします。
●返品・交換は商品到着から8日以内にご連絡ください。
●ご注文をいただいた方(以下「お客様」)のお名前、ご住所、電話番号、申込内容等の個人情報は、株式会社読売情報開発(以下「当社」)とお客様の地域を担当する読売センター(YC)が共同で利用し、商品のお届けのほか、お客様からのご連絡やお問い合わせへの対応、販売促進キャンペーンのご案内の送付、新聞の配達・集金業務の遂行、各種サービス・イベントのお知らせ、ご購読の勧め、ご購読の延長、新聞以外の取扱商品のご案内、YC及び読売グループが協力・提携する企業の商品・サービスのご案内、宅配業務に利用させていただく場合があります。なお、お客様の個人情報は、当社とYCが責任をもって管理します。個人情報の取り扱い、読売グループでの共同利用については、https://info.yomiuri.co.jp/privacypolicy/kyouduriyou.htmlをご確認ください。

読売通販 わせーぱ 株式会社 読売情報開発 リテール課 〒102-8618 東京都千代田区平河町2-13-3

美園Jr.ハンドボールクラブ 全勝で頂点

決勝リーグ2戦目は無失点で快勝!!

県小学生ハンドボール大会低学年の部

埼玉県小学生ハンドボール大会低学年の部（4年生以下）が7月5日、アイル・アリーナウイング・ハット春日部で行われた。3チームによる決勝リーグでは、美園Jr.ハンドボールクラブが2戦全勝で頂点に立った。

主将「楽しくできた」

決勝リーグ初戦を快勝して迎えた越谷ハンドボールクラブ戦。美園Jr.が圧巻のパフォーマンスを見せた。前半1分、左45度・高橋快都（4年）のゴールで始まり、前半は8－0。後半も途中出場の寺下こはる（4年）もゴールを決めるなど、6点を加えた。GK宮本湊司（4年）を中心としてDFも無失点という勝利に、センターの冨田透哉主将（4年）は「みんなの調子が良くて、楽しくできた」と声を弾ませた。

5、6年生の部員が少ないため、4年生たちも上級生の大会に出場。GK宮本や、最終戦でチーム最多タイの4得点を挙げた冨田と高橋もスタメンで活躍している。高橋は「上級生との試合は守りでビビッてしまうけど、今日はその反省を意識した」と経験を生かした。

清田久雄監督（58）は「少数だが良く頑張ってくれるし、父兄の協力もあっての優勝」とチーム全員の勝利を強調し、「この子たちの来年、再来年が楽しみ」と続けた。試合を終えた選手たちは、上級生との練習のためすぐに移動。冨田主将は、疲れているけど、でも頑張ります」と頼もしい言葉を残して会場を後にした。

中央から豪快なシュートを放つ冨田

上級生の大会に出場した経験生かす

全勝で優勝した美園Jr.ハンドボールクラブ

美園Jr.ハンドボールクラブ 選手名 学年
宮本 湊司④
冨田 透哉④
後藤 生梧④
後藤 生登④
高橋 快都④
山本 稜④
土屋 哲司④
白井歩乃歌④
寺下こはる④
阿部 花梨④
町田 優心④
五十嵐達哉④
森山 透羽③

▽決勝リーグ
美園Jr.ハンドボールクラブ 9－3 さいたま市ハンドボールクラブ
美園Jr.ハンドボールクラブ 14－0 越谷ハンドボールクラブ
さいたま市ハンドボールクラブ 13－4 越谷ハンドボールクラブ

【順位】①美園Jr.ハンドボールクラブ②さいたま市ハンドボールクラブ③越谷ハンドボールクラブ

コールド勝ちで圧倒 久下ドルフィンズ

関東小学生男子ソフトボール県予選

好投で優勝に貢献した島田

4回に8安打で9得点

第42回関東小学生男子ソフトボール県予選（兼東日本予選）が5月25日～6月22日、加須市はなさき公園多目的グラウンドで行われた。決勝戦では久下ドルフィンズ（熊谷市）が14－2の4回コールドで根岸第三町会子供会（川口市）を下して優勝した。

4回表には打者13人で8安打9得点など、大量得点での優勝に小川正美監督（40）は「打撃練習はしてきたので」と満足そう。金井想太主将（6年）も「素振りなどみんなで自主練習もしてきた」と努力の成果を勝因に挙げた。

昨秋の県大会を制し、今年3月の全国大会に出場という強豪。ただ、今年度から

【男子】
▽決勝
久下ドルフィンズ 3 0 2 9 | 14
根岸第三町会子供会 1 0 1 0 | 2
（4回コールド）
（久）島田―金井
（根）戸塚、土田―田上、小林
▶江森（久）

優勝で関東大会出場を決めた久下ドルフィンズ

マウンド―本塁間の距離が約1.5㍍伸びたルール変更に、島田宥佑（5年）、江森瑛祐（6年）の投手陣らが影響を受けた。夏の全国予選（5月）では「スピードが遅くなって制球も悪かった」（島田）と3位に終わった。

5月以降はチーム練習以外にも捕手の金井主将との投げ込みで調整してきた島田は、この日の決勝では2安打2失点（自責0）。「今日はいい投球ができた」と手ごたえをつかんだ。金井主将も「関東大会（8月、神奈川）でいい成績を残したい」と意気込んだ。